

第21回 2008モータースポーツファン感謝デーにて授彰式開催 鈴鹿サーキット モータースポーツ顕彰決定

鈴鹿サーキットではこれまでモータースポーツの発展、振興、ファンの拡大につながる顕著な活躍、功績を残された個人または団体を対象にモータースポーツ顕彰を、また大きな活躍が期待される個人を対象にライジングスターアワードを設定し、その功績を広く知っていただくとともに感謝の意を表してまいりました。

2007年度にもっとも顕著な活躍をされた方々、団体等を東京運動記者クラブモータースポーツ分科会、日本モータースポーツ記者会(JMS)、日本レース写真家協会(JRPA)、日本ロードレースプレス協会(RRPA)の皆様のご協力のもとに選出し、下記の通り顕彰を決定させていただきました。

ぜひ貴媒体にてご紹介いただくとともに3月2日(日)に鈴鹿サーキットで行われます授彰式のご取材をお願い申し上げます。なお3月1日(土)、2日(日)はモータースポーツファン感謝デーを開催しております。あわせてご紹介、ご取材いただければ幸いです。

■2007年モータースポーツ顕彰 (2007年に顕著な活躍をした個人・団体など)



吉村不二雄
チーム代表

★ヨシムラJAPAN 2007年“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8時間耐久ロードレース、記念すべき第30回大会で序盤からレースをリードしたのがプライベートチームの雄、ヨシムラの加賀山就臣/秋吉耕佑組だった。巨大なメーカー直系のワークスチームを相手に一歩もひるむことなくそのままフィニッシュ。第3回大会以来3度目の8耐制覇を実現した。ヨシムラは第1回大会にも優勝を飾り、現在に受け継がれている「ワークス対プライベート」の対決の構図を作り上げた。その間8耐に参戦を続け、節目となる大会で優勝。改めて8耐の魅力を知らしめるとともにファンに大きな感動を与えてくれた。



2007年 鈴鹿8耐にて

■2007年モータースポーツ特別顕彰 (2007年に特別な活躍をされた個人・団体など)



★伊藤大輔 3歳から鈴鹿サーキットに近い三重県津市で育ち、1995年第1期のSRS-F(鈴鹿サーキットレーシングスクール フォーミュラ)を卒業。その後フォーミュラ・トヨタ、F3へとステップアップし、99年にはF3世界一決定戦と言われるマカオGPで日本人初表彰台となる3位入賞を記録。翌年から全日本GT選手権(現SUPER GTシリーズ)GT500クラスに参戦を始め数々の好成績を記録。2007年にはR・ファーマンとコンビを組み、ARTA NSXを駆って圧倒的な速さを披露。年間3勝を記録して見事シリーズチャンピオンを獲得した。



伊藤大輔の走り



★松田次生 三重県桑名市出身。中学2年生のとき鈴鹿サーキットのF1日本グランプリを観戦し、レーシングドライバーを志した。97年SRS-Fに入校し、見事スカラシップを獲得。F3参戦後2000年から国内最高峰のフォーミュラ・ニッポン参戦を開始。同年の第3戦で日本人ドライバー史上最年少(20歳11ヶ月)記録となる初優勝を飾った。その後全日本GT選手権にも参戦し好成績を残した。2007年は「絶対にあきらめない」強い信念の下にフォーミュラ・ニッポンを戦い、優勝こそないものの表彰台4回、全9戦中実に8回の入賞を記録する粘り強さを見せ、念願のシリーズチャンピオンを獲得した。



松田次生の走り

■2007年モータースポーツ功労顕彰 (永年に渡りモータースポーツの発展に貢献された個人・団体など)



★阿部典史(故) 1996年WGP(ロードレース世界選手権=現MotoGP)日本グランプリ、頂点の500ccクラスで世界の強豪を相手に快走。16年ぶりの日本人優勝を飾った雄姿は今も鮮明に覚えている。17歳でロードレースにデビュー、95年からWGPにフル参戦を開始し輝かしい戦績を残した故阿部典史氏。スーパーバイク世界選手権参戦後、全日本ロードレースに復帰。2007年は鈴鹿8耐に初参戦するなど、多くのファンに夢を与えると同時に、次世代ライダーの育成や、より安全なレースを実現することに尽力し多大なる功績を残した。2007年10月7日事故によって32年の短い生涯を閉じたが、その遺志は今多くの人々に受け継がれている。

■2008年ライジングスターアワード2輪 (2007年の活躍と2008年に更なる活躍が期待される2輪選手)

★該当者なし

■2008年ライジングスターアワード4輪 (2007年の活躍と2008年に更なる活躍が期待される4輪選手)



★神子島みか 小学2年生からレーシングカートを始め、2005年、初参戦した富士FJ1600地方選手権でいきなりシリーズチャンピオンを獲得。2007年度からスタートしたスーパーFJ、その鈴鹿クラブマンシリーズでランキング2位を獲得。同年のFJ日本一決定戦でもその非凡さを披露した。レース参戦を続けながらファッション雑誌のモデルも務め、見事に両立させている。2008年もさらなる飛躍が期待されている。将来の夢はフォーミュラ・ニッポンに参戦すること。

※敬称略

各受彰の皆様は3月2日(日)12:30(予定)よりグラウンドスタンド前で行われる授彰式にご参加予定です。
(代理の方のご出席となる場合もございます。あらかじめご了承ください。)

鈴鹿サーキットは園内施設の点検・整備のため、1/28(月)~2/7(木)の間を休業とさせていただきます。